

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	障がい児通所支援事業所 陽だまり		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 9日		2024年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 9日		2024年 12月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者の皆さんの協力体制の高さ	保護者の皆さんとのコミュニケーションを日頃から大切にしており、お子さんについての情報共有だけでなく日常会話においても大切にしている。	新型コロナウイルス等の感染症対策の影響から、開設当初行っていた保護者会ができておらず小規模型になっているので、保護者の皆さんからも意見を聞き参加しやすい保護者会を目指していく。
2	保護者の皆さんから『職員の皆さんが子どもたちの特性を理解して、温かく接してくれるので安心して預けられます』との声をたくさん頂いている。	アセスメント等から児童の特性把握に努め、支援に必要な事前準備(職員間の共通理解も含む)を行ってから、児童との関係構築に取り組んでいます。	これからも子ども達が安心して活動できるよう、保護者の皆さんや関係機関の方々と連携して支援に取り組む。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	園外行事の開催	事業所が設立された数か月後に新型コロナウイルス発生となったため、消防署見学など近隣地域への外出しか行ってこれない状況で利用児童が増加したことから集団で行動することが難しくなった。	園外行事は全体で動くのに難しさがあるので、グループ分けする等で安全面を確保しながらできることから少しずつ取り組んでいく。
2			
3			